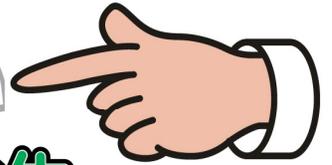


# 生徒にこれだけは伝えておきたい センター筆記の極意

## 受験生



本日限り

～過去問が最高の予想問題～

要確認

### 【開始直後】重要

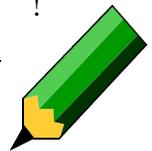
●問題冊子を始めから終わりまでザーっと目を通し、例年と変更点はないかどうか確認する。もしあっても慌てる必要はない。新傾向問題初年度は易しい問題であることがほとんど。🔪🔪🔪

### 【第1問】 発音・アクセント問題 📎

▶『蛭雪時代』（旺文社）に連載される水野卓先生の「鉄人講師のセンター試験傾向と対策ナビ」が非常に分かりやすくツボを押さえた解説。ぜひ参考にしたい。

- (1) 出る単語は決まっている！「頻出語リスト」「基本ルール」を完璧にマスターすべし！「知っているか、知らないか？」の世界。
- (2) 「基本ルールをマスターして、音読練習」が最良の対策。CD「切尔西先生、お願いします！」（2枚組、松江北高編）を活用せよ。「目」→「耳」→「口」の順に学習せよ！満点を狙う！
- (3) 過去問（1990～2016年本試験・追試験）は全部やっておく。「アクセント問題」では613語中263語が再出題されている。「カタカナ語」にも要注意（減少傾向ではあるが…）！
- (4) 何の対策もせずに受験する生徒が全国には多数。上位の生徒もかなり落としている分野だ！

### 【第2問】 文法・語法・語句整序・応答文完成問題 📎



- (1) 知識力強化。演習量が物を言う！「きりはらの森」(<http://kiriharanomori.jp/>)で「TREND17」アプリをダウンロード（無料）してクイズ形式で練習せよ（1990年～2016年本試・追試の全第2問）！時間をかけずに正確に解く練習。「知っているか、知らないか？」の世界。スピーディーに解いて時間を稼ぐ！
- (2) 「語句整序」は大きく差がつく問題。まずこの英文は何を言おうとしているか、意味を確認。「小さくつけて大きくまとめるが大原則。8つのセット+熟語の知識。1問1分で。練習量が物を言う！
- (3) 応答文完成問題は「どのような意味になるのか」を見抜くのが全て。「あり得ない語の繋がり」を排除せよ。

### 【第3問題】 段落問題 📎

★解答順序は **知識問題**（易）⇒ **読解問題**（難）

- (1) 「会話文問題」は空所の後ろがカギを握っている。空所の後ろの代名詞にも注意。「検算」も。会話独特の頻出表現は暗記するのみ！「空所の前で場面設定、後ろがヒント」がコツ。
- (2) 「不要文削除」はテーマに外れたもの（仲間はずれ）を選ぶ。テーマは冒頭に。**抽象→具体**の流れを意識。
- (3) 「発言要約」では問題文の日本語による説明が大きなヒント。司会者はどうでもいいことしか言わない。サーっと流せ。「最初」と「最後」は要注意！「同一内容異表現の法則」「消去法」も活用。

### 【第4問題】 図表・グラフ・広告問題 📎

イオシ

●山下りょうとく先生（河合塾）のHP動画ギャラリー「2016年センター英語本試験徹底解説講義」（全4回）をぜひ観よう。🔪🔪🔪

- (1) 「図表・グラフ問題」特有の「語彙」（難）あり。まず語彙を制圧せよ！
- (2) グラフ・図は「タイトル」と「単位」の情報を見落とさない。
- (3) 図表・グラフ情報が出てくるのは中盤以降（段落1箇所集中）。そこを精読せよ！
- (4) 「広告問題」は「探し物」を素早く確認した上で「つまみ食い」（該当箇所）せよ。オカシな選択肢はすぐ消去！

### 【第5問題】 物語文問題 📎

④練習では答え合わせの後、間違った原因をはっきりさせる

- (1) 「読みながら、解きながら」（設問と本文の往復）ベースは語彙力だ。内容はチョットいい話。
- (2) 解き方の基本は、設問文のキーワードをチェック ⇒ 本文中にキーワードを確認（「言い換え」アリ）⇒ その近辺に答えアリ
- (3) 「見た目は違えど意味は同じ」（＝言い換え）を見抜く。過去問で選択肢の言い換えを体感！

### 【第6問】 評論文問題 📎

④練習では知らなかった単語・語句を全てチェックせよ！

- (1) 「読みながら、解きながら」本文と選択肢の「対照性」を見抜く。正解は「言い換え」だ。
- (2) 1段落で言いたいことは1つだけ。読みながら余白に「1行メモ」をする。注意すべきは (1)最初と最後 (2)「しかし」の後 (3)疑問文（問題提起）の三つ。
- (3) 「原文典拠の法則」にしたがって設問には根拠を持って解く。なんとなく選ばないこと。本文に下線を引くなどして痕跡を残せ（復習の際に効果的）！「同一内容異表現の法則」

